

別紙第7号書式 (平17財令22・金改、平23財令71・令元財令5・令2財令73・一部改正)  
 (その1)

国庫金振込又は送金取消手続請求書			
		第	号
		年	月 日
下記の金額の振込み又は送金について取消しの手続を請求します。			
振込又は送金の別	1 振込	2 送金	
振込又は送金のための 支出年月日	年 月 日	振込又は 送金番号	第 号
フリガナ			
受取人の氏名又は名称			
金額	円		
振込先又は払渡 金融機関店舗名			
(年度歳出)			(所管)
			(会計名)
(部局等)	(項)		
取扱官署			
(センター支出官 あて)			
(官署支出官 官職 氏 名 )			

(その2)

国庫金振込又は送金取消請求書

第 号

年 月 日

下記の金額の振込み又は送金を取り消して下さい。

振込又は送金の別	1 振込	2 送金	
振込又は送金の 請求年月日	年 月 日	振込又は 送金番号	第 号
フリガナ			
受取人の氏名又は名称			
金 額	円		
振込先又は払渡 金融機関店舗名			
(年度歳出)	(所管)		(会計名)
(部局等)	(項)		
取扱官署			

日本銀行（何店 াতে）

（センター支出官 官職 氏 名 印）

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列5とする。
  - 2 (その1)と(その2)とに共通する事項は、複写により記入するものとする。
  - 3 (その1)には各官署支出官において年度ごとに連続番号を、(その2)にはセンター支出官において年度ごとに連続番号を付するものとする。
  - 4 2以上の払出科目がある振込の取消を請求する場合には、払出科目記載欄にすべての払出科目及び当該払出科目ごとの振込金額を記載する。